

坂口歯科医院新聞



診療科目

歯科 小児歯科 矯正歯科
 歯科口腔外科 歯周病
 予防歯科 審美歯科
 インプラント 顎関節症
 PMTC ホワイトニング
 フレキシイト義歯

坂口歯科医院からの

ホームページとブログのお知らせ



半年程前から当医院のホームページをアップしていますのでご覧いただいた方もいらっしゃるかもしれませんが、当医院の診療内容や院長・スタッフ紹介、治療の流れ、安全への取り組み等を掲載しています。まだまだ医院を十分に知っていただくには不十分ですが、今後も少しずつ更新して充実させる予定です。

また、先月よりホームページにリンクして、『坂口歯科医院わくわく日記』というブログを始めました。坂口歯科医院スタッフが日々の何気ない出来事や嬉しかったこと面白かったこと、みなさまにぜひお知らせしたいことなどを写真入りで載せています。もしよろしかったら、是非一度ご覧ください。

『坂口歯科医院 玉名市』で検索してみてくださいね。
URLは<http://www.good-teeth.net/sakaguchidc/>です。

診療時間

(月火水金)
 午前9:00~12:50
 午後14:30~19:00
 (木)午前9:00~12:50
 午後休診
 (土)午前9:00~12:50
 午後14:00~17:00

みなさまに
いつも笑顔を
みなさまに
いつも健康を

朝晩はめっきり涼しくなってきました。夏バテで食欲のなかった方もこれから実りの秋ですね。おいしいものをたくさん食べてしっかり健康を取り戻していただきたいと思います。良一く噛んで食べるとダイエットにもいいですよ。



痛くない歯科医院の利用法?



歯科医院は、痛いときだけ行くところと思っていられるかもしれませんが、私たちの仕事は赤ちゃんから寝たきりの高齢者まで人が生きていく上で大事な役割をもっています。

授乳期の赤ちゃんは母乳を飲むことにより舌や口のまわりの筋肉の使い方を、離乳期には噛むために必要な筋肉の使い方を覚えます。

離乳期が遅くなると噛む機能の発達が遅れます。適切な時期にきちんとした顔やあごの成育が出来ていないと歯並びがガタガタになったり、良く噛まないで飲み込む子や発音がうまく出来ない子に育ってしまうこともあります。

3さいまでにきちんと噛む能力を身につけるように、定期的に歯科医院でお子様のお口の成育をチェックされるといいですね。



高齢者で歯が無くなった方でも、そして寝たきりになられたからはもっと「口腔ケア」は必要になってきます。プロの衛生士による歯磨き指導、舌や入れ歯の清掃を行うことにより、歯周病や風邪、口臭や誤嚥性肺炎を予防します。

また「健口体操」をしていただくことにより、お口まわりの筋肉が衰えてきて咀嚼に時間がかかったり、発声が不明瞭になるのを予防します。

このようにいつもの歯の治療とは違った利用の仕方がありますので、全身の健康の維持・増進にお役立てください。



歯科衛生士

No5

有希ちゃんのモザンビーク日記



診療室の前で患者さんと

例えば、もしも歯が痛くなったら、あなたは歩いて片道6~7時間もかかる歯医者へ行きますか？ 私ならきっと痛みを我慢するだろうと思います。

現在、日本では街を歩くと必ず何軒かの歯科医院が目に入ります。その数は、コンビニの数を超えるといわれているように、歯医者のない街はほとんどありません。

ところが、皆さんも予想されている通り、開発途上の国々では安心な医療を受けられる場が人口の割合に対して限りなく不足している状態です。

現地での活動中に、25,6歳のある女性の患者さんと出会いました。歯が痛い、という主訴で来院。よく話を聞いてみると、彼女の家は診療所から30kmも離れたところにあったのです。その日は、朝の...というよりもまだ夜中の2時頃から歯科診療所に向かって歩いてこられていたのです。

しかも、さらに驚いたことに、その腕にはまだおっぱいを飲んでいる赤ちゃんが抱かれていたのです。なんて強くてたくましいのだろう、と思ったと同時に、医療を受けることの困難さを目の当たりにした出来事でした...

モザンビークには祈禱師という仕事があるということを知ったことがありましたが、人々が占いや、まじないで病気が治ると信じるのも納得できました。それに頼るしか方法がない現実が、そこにはあったのです。

たくさんの人にとって、もっと医療が身近なものになるように強く願いました。



街の大通り



田舎の道

歯科衛生士のコラム

ちが かびん しょう

「知覚過敏症」って？



毎年毎年暑くなっていく夏も終わりましたね。初秋のこの季節でも日中暑いときには冷たいジュースやアイス、冷えたビールなどが特においしく感じられます。でも、みなさんはこのよ。うな冷たい物を飲んだり食べたりして歯がしみると感じたことはありますか？ お口の中をのぞいても虫歯ではないのにこんな症状があるということは、『知覚過敏症』が考えられます。



例えば、歯ブラシで強く磨き続けたりすると歯が削れていき、エナメル質の内側の象牙質がむき出しになります。すると、冷たいものなどの刺激が神経に伝わりやすくなって、しみるような痛みを感じます。これが『知覚過敏症』です。

これをこのままにしておくと症状が悪化し、痛みが増し、自発痛（何もなくてもズキズキした痛み）となって歯髄炎（神経の炎症）を起こす場合があります。

こうなると、最悪の場合は神経をとらなければならなくなります。神経の無い歯は弱く、寿命が短くなります。

しかし、軽度であればブラッシングや歯磨剤（歯磨き粉）、日常生活を少し気をつけてもらうだけでも大分改善できます。症状がある方は次のようなことに気をつけてみてください。

1. 力を入れずに磨く（弱い力で磨く）
2. 1回に使う歯磨剤（歯磨き粉）の使用量を減らす（歯磨剤の中には研磨剤が入っているので歯が削れる原因になります）
3. 知覚過敏用の歯磨剤を使用する
4. 酸味飲料（ワインや炭酸飲料）や酸味食品（ヨーグルト等）を摂り過ぎない



全部できなくても、できる範囲内で意識してやってみると知覚過敏の症状を和らげることはできます。

しかし、症状を和らげる事ができない場合はひどくなる前に歯科医院を受診し、専門医の指示のもと適切な処置を受けるようにしましょう。早めのケアが大切です。

分からないことがあれば、いつでも当院スタッフにご相談下さいね

新しい殺菌器を導入しました



先月から『ホルホープデンタル』というホルマリンガス殺菌器を導入しました。今までの高圧蒸気滅菌器では器具を使う毎に滅菌すると傷み易く修理費がかさむのが難点でした。

しかしこのガス殺菌器では全く傷まずこれまでと同様に色々な微生物（芽胞・HIV・HCV等）を殺菌することができます！
当医院は外科手術、インプラントも少なくはありませんから患者さまを院内感染からお守りするためにはとても嬉しいことです



ハッピー ハロウィン

(10月27日~31日)

10月31日はハロウィン♪ということで 坂口歯科医院でも27日から31日までハロウィンのイベントをします☆

12歳以下のお友達にはプレゼントを準備してます(^_^) トリック・オア・トリート(お菓子をくれなきゃ、いたずらするぞ)と唱えて、是非プレゼントを貰いに来院されてください☆

待合室もかわいくハロウィンの飾つけをしてお待ちしています。



編集後記：今月号の発行が私事務長のせいで予定より遅れてしまいましたことをお詫びします。なお今回から編集長が 変わりましたが、記事はスタッフみんなで分担し合って書いています。嬉しいことに スタッフ皆がとても仲が良いので(みなさんお気づきかもしれませんが)診療室ではいつも すみませんとかありがとうございますという声飛び交っています。次号もお楽しみに



毎月月初めには
保険証の確認を
させていただきます

発行元
医療法人 坂口会 坂口歯科医院
理事長 坂口馨

〒865-0064
玉名市中1906-12
TEL 73-7157 FAX 73-7227

